

平成28年度予算(案)

平成28年度予算は次表に定めるところによる。

1 歳入

(単位:千円)

科 目	本年度予算	前年度当初予算	差 額	説 明
負担金	53,000	50,000	3,000	八戸市一般会計より
補助金	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
繰越金	0	0	0	
歳入合計	53,000	50,000	3,000	

2 歳出

(単位:千円)

科 目	本年度予算	前年度当初予算	差 額	説 明
謝礼	36	0	36	報償費
旅費	599	0	599	費用弁償、旅費
需用費	5,339	2,608	2731	バスマップ、等間隔運行リーフレット印刷経費等
役務費	27	42	△ 15	切手代、振込手数料
委託料	46,860	47,228	△ 368	八戸公共交通アテンダント活動事業経費等
使用料及び貸借料	0	0	0	
備品購入費	0	0	0	
負担金及び補助金	139	122	17	運行支援経費等
予備費	0	0	0	
歳出合計	53,000	50,000	3,000	

平成28年3月25日

八戸市地域公共交通会議
 会長 八戸工業大学 教授 武山 泰

平成28年度事業費内訳

事業の名称	事業内容	全体 事業費	事業費内訳						備考
			需用費	役員費	委託料	負担金及び 補助金	報償費	旅費	
1-1 市内幹線軸 品質確保プロジェクト	(1)等間隔・共同運行チャリン・リーフレット作成経費	451	451						継続
	市営バスと南部バスの八戸駅線の等間隔・共同運行について、チャリン・リーフレットにより周知・広報することにより、八戸駅を利用する市民や観光客の更なる利用促進を図る。 チャリン5,000部、リーフレット15,000部(予定)								
1-2 複数交通モード 連携サービス提供プロジェクト	(2)公共交通サービスの案内用小冊子作成経費	1,556	1,556						継続
	鉄道・路線バス・タクシーの組み合わせで、移動できる公共交通サービスの小冊子を作成する。 小冊子30,000部(予定)								
1-3 小規模需要対応乗合交通 運行プロジェクト	(3)深夜乗合交通チャリン・リーフレット作成経費	255	255						継続
	深夜乗合交通の利用を促すためのチャリン・リーフレットを作成する。チャリン5,000部、リーフレット7,000部(予定)								
	(4)深夜乗合交通乗り場案内サイン制作経費	197			197			継続	
	深夜乗合交通の乗り場を案内するサインを制作する。								
1-4 交通ターミナル 乗り継ぎ機能強化プロジェクト	(5)八戸中心街ターミナル周知用リーフレット作成経費	258	258						臨時
	中心市街地の5箇所の停留所「八戸中心街ターミナル」について、リーフレットにより周知・広報することにより、路線バスを利用する市民や観光客の更なる利用促進を図る。 リーフレット10,000部(予定)								
2-2 「育てる公共交通」 実践・普及プロジェクト	(6)バスさんぽ印刷費	1,053	1,053						臨時
	路線バス沿線の魅力スポットをバスで巡る「お出かけ機会」を提案するための小冊子「バスさんぽ」を印刷・配布する。 25,000部(予定)								
3-1 「情報ツール」利用拡大プロジェクト	(7)H29年度版バスマップ印刷費	1,674	1,674						継続
	バスマップを作成し、転入者・利用者等へ作成・配布し、分かりやすいバス利用環境を整備する。 17,000部(予定)								
4-1 路線バス運賃体系再構築 プロジェクト	(8)まちバス300企画乗車券・チャリン印刷費	139			139				継続
	路線バス上限運賃化制度の一環として実施している企画乗車券「まちバス300」の発行を支援し、初乗り運賃が上がった近距離帯の利用者離れを防止しながら、中心街の回遊性を高め、バスの利便性向上を図る。 乗車券8,000部、チャリン10,000部(予定)								
	(9)路線バス運賃体系再構築周知・広報業務	2,490			2,490				継続
	路線バス運賃体系再構築の周知用ポスター・チャリン・ステッカー等作成および広報業務を実施する。								
1-4 交通ターミナル乗継機能強化プロジェクト	(10)八戸公共交通アテンダント乗継案内モビリティマネジメント事業	34,182							継続
2-2 「育てる公共交通」実践・普及プロジェクト	公共交通の乗継環境の改善と利用促進を図ることを目的として、八戸駅やバス車内、バス停にアテンダントを配置し、市民及び観光客等を対象として、目的地と移動手段をトータルで案内するとともに、公共交通の利用促進・PR活動を実施する。								
2-3 公共交通「みんなでかいぜん」プロジェクト									

平成 28 年 3 月 9 日

報道機関各位

八戸市都市整備部都市政策課長
八戸市まちづくり文化スポーツ観光部
八戸ポータルミュージアム館長

八戸中心街ターミナルモビリティセンターの閉館及び中心街における 公共交通案内機能の八戸ポータルミュージアムインフォメーションへの 集約について

市では、国の緊急雇用創出事業を活用し、平成 22 年 10 月に中心街での公共交通の総合案内及び利用促進活動の拠点として、八戸中心街ターミナルモビリティセンター（以下、モビセン）を設置し、人材を雇用・育成しながら、各種事業を展開してまいりました。

緊急雇用創出事業が平成 27 年度末で終了することに伴い、事業のあり方を検討した結果、公共交通案内機能については、八戸ポータルミュージアム（以下、はっち）インフォメーションに集約することにより維持・確保を図ることとし、モビセンについては、平成 28 年 3 月 31 日をもって閉館することといたしましたので、お知らせいたします。

【問い合わせ先】

- ◆ モビセン閉館及び公共交通案内機能の集約に関すること
都市政策課交通政策グループ 八木澤
電話：43-9124
- ◆ はっちインフォメーションに関すること
八戸ポータルミュージアム総務経営グループ 小田
電話：22-8228

八戸市内バス路線



主要路線
 八戸のバス路線は、中心街から放射線状に延びています。そこで中心街を基点に、方面別に色と記号(アルファベット)でバス路線を分かりやすく分類しました。また、数字は行き番号です。バス車両に表示している行き先表示やバス停に掲載している時刻表にもマップと同じ表示がしてあります。ぜひお役立てください。
 ※色別の表示は一部のバスのみです。

市内循環線・いさば号・うみねこ号・るるっ八戸・八歳200円以下バスは中面の路線案内をご覧ください。

八戸市内を運行する路線バス



しえいバス 八戸市交通部
 なんぶバス 南部バス株式会社
 とうてつバス 十和田観光電鉄株式会社

八戸の路線バスの乗り方

八戸の路線バスは、中(後)乗り*、前降り、整理券方式・運賃後払いのワンマンバスです。
 ※十和田観光電鉄バスは前乗り、前降りです。

- 乗る時に、整理券を取ります。
整理券を折り曲げないようにご注意ください。
- 降りる時、整理券と運賃表示を見て、運賃を払います。
平成23年10月1日から、バスの運賃は初乗り150円、以後50円刻み、八戸市内の運賃は1乗車あたり上限300円、八戸圏域8市町村を結ぶ路線の運賃は1乗車あたり上限500円です。
- 両替は車内でも出来ませんが、二千円札、五千円札、一万円札の両替は出来ません。
ご乗車前に千円札または小銭を用意しましょう。また、回数券を購入するのも便利でお得です。

バスや交通に関するお問合せ

- 八戸ポータルミュージアム **はっち** 中心街ターミナル1番(三日町)隣
1Fインフォメーションカウンターに観光案内モニターがあります。
[営業時間] 9:00~21:00
[休館日] 毎月第2火曜日(祝日の場合はその翌日) 12月31日及び1月1日
[販売] 回数券(市営・南部・十鉄) 一日乗車券・定期券(市営・南部) 高速バス乗車券(十鉄)
- 八戸中心街ターミナルモビリティセンター **モビセン** 中心街ターミナル3番(中央通り)向
窓口スタッフがバスの案内を中心に交通・観光情報の提供をしています。
[営業時間] 平日 9:00~18:00 土曜 9:00~17:00
[定休日] 日曜日・祝日
[販売] 回数券・一日乗車券(市営・南部)

携帯端末向けバス時刻表案内



市営バス運行情報(バスロケ・時刻表)
<http://loca.city.hachinohe.aomori.jp/m/>



南部バス時刻表
<http://www.nanbubus.co.jp/m/>

バスの営業(運行・運賃等)に関するお問合せ先

八戸市交通部:TEL.0178-25-5141/FAX.0178-25-5146 <http://www.city.hachinohe.aomori.jp/bus>
 南部バス株式会社 八戸(営):TEL.0178-44-7111/FAX.0178-24-1220 <http://www.nanbubus.co.jp>
 十和田観光電鉄株式会社 八戸(営):TEL.0178-43-4520/FAX.0178-46-2684 <http://www.toutetsu.co.jp>
 八戸市地域公共交通会議事務局(八戸市都市整備部都市政策課)
 〒031-8686 青森県八戸市内丸一丁目1-1 TEL.0178-43-9124 FAX.0178-41-2302

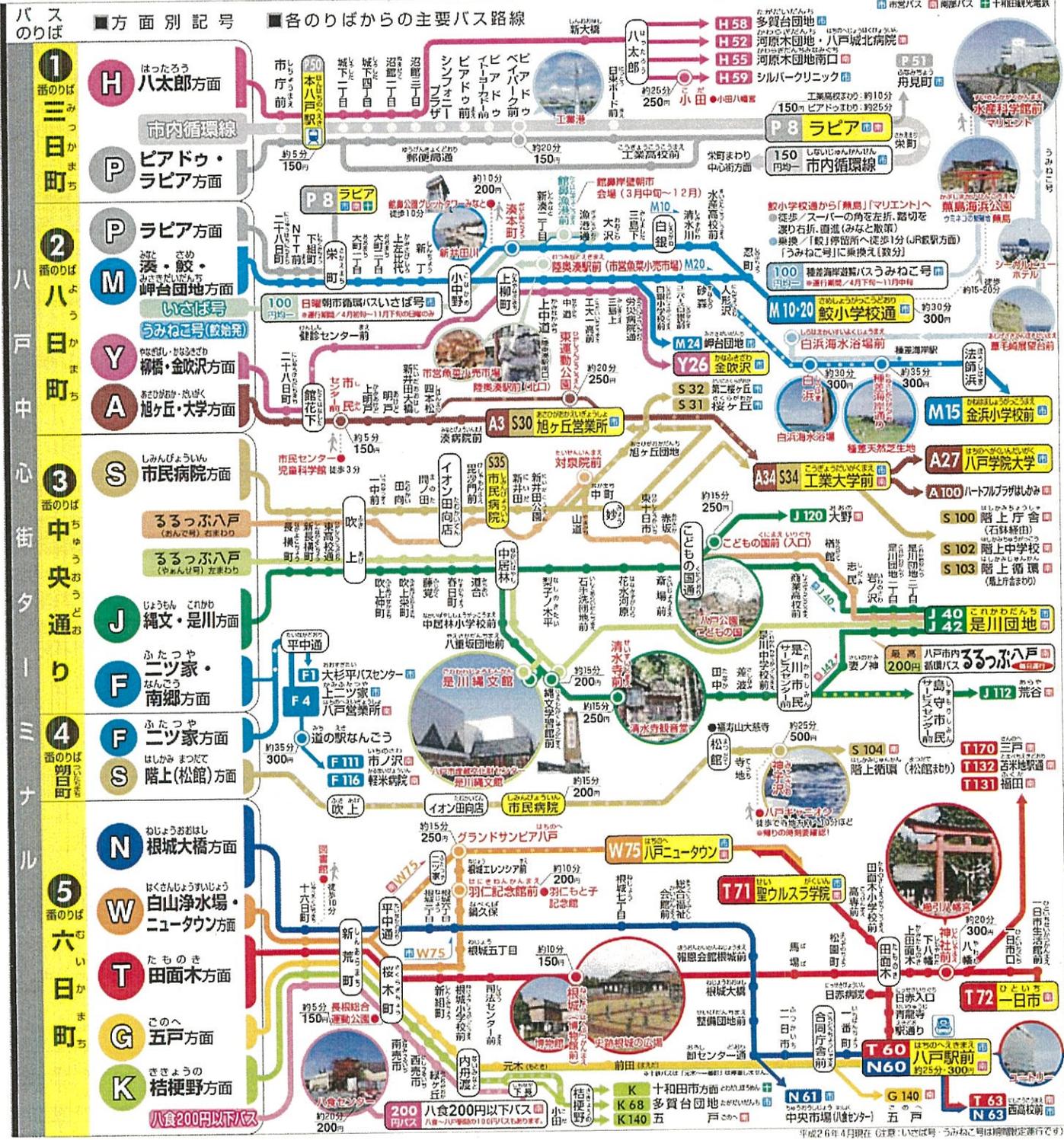
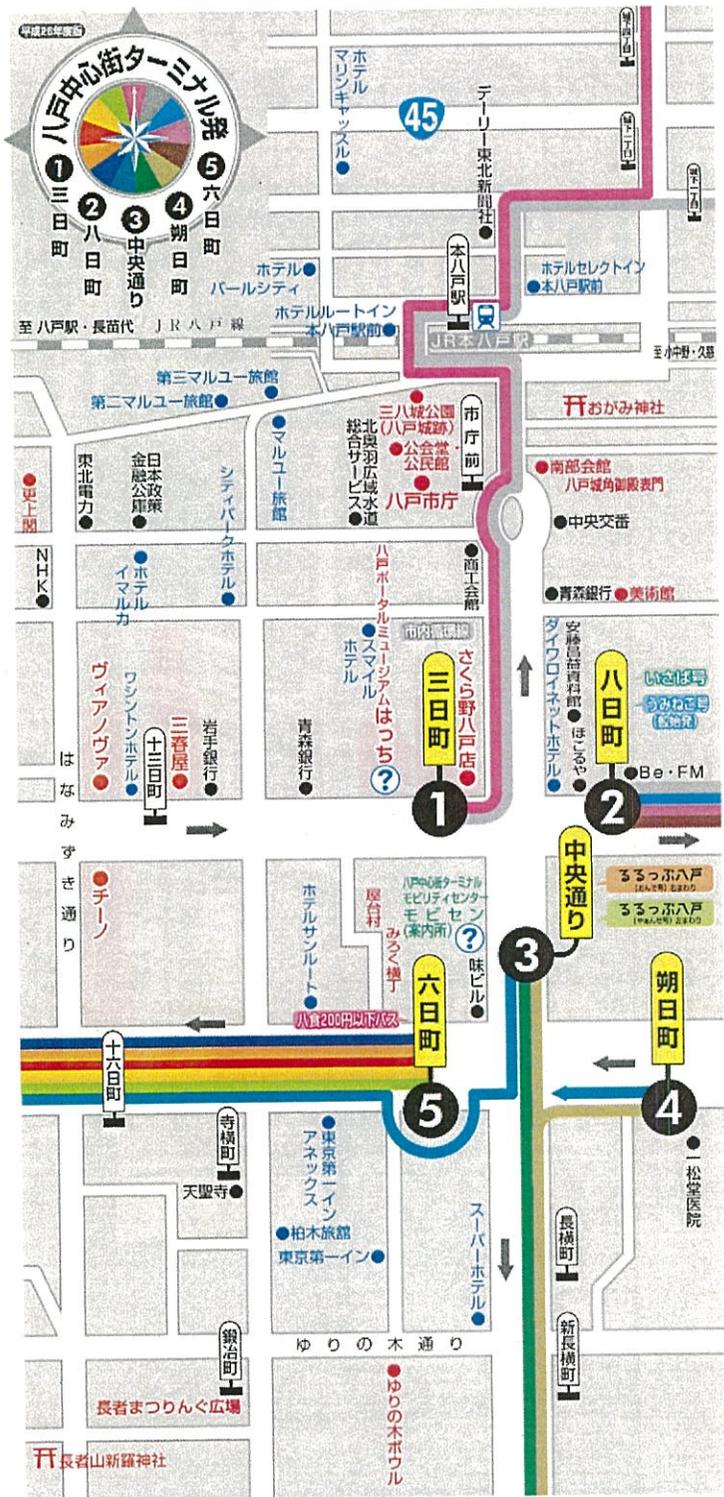
バスで楽々お出かけガイド

八戸中心街ターミナルからバスで色々な所へ、楽しくお出かけしてみませんか。

八戸中心街ターミナル



人にやさしい、環境にやさしい、
 エンジョイ! バス・ライフ!!



A はやしぎきしょうてん
林崎商店

住 一番町1丁目2-8 ☎ 0178-27-0306

休 土、祝日



店内に漂う「揚げ物」と「出汁」の匂い。お弁当の店頭販売のほか、おそばやうどん、定食をお店の中で食べる事ができます。お昼時は混雑が必至。

B きづしょうてん
木津商店

住 一番町一丁目2-21 ☎ 0178-27-2528

営 9時～21時30分 休 年中無休



創業100年を越えるお店で地酒の八鶴・八仙・菊駒などの日本酒「まもろん」、日本名門酒会加盟店でなかなかお目にかけられないお酒も扱っています。

C さんぷく
さんぷく

住 一番町一丁目2-19 ☎ 0178-27-5807

営 9時～19時 休 第一、第三月曜日



真っ白な外觀が目印。ショーケースにはきれいなケーキが並び、焼き菓子も充実。クリームたっぷりの「まちのワッフル」は良心的なお値段でお土産にもぴったりです。

-hachinohe eki-
八戸駅

バス路線 (田面木線)	バス路線 (八戸十和田線)	バス路線 (八食100円バス)
バス路線 (根城大橋線)	バス路線 (五戸扇田線)	道路
バス路線 (ニュータウン線)	バス路線 (是川縄文館線) 土日祝日のみ運行	190m(徒歩2分)



D いっぷくや
いっぷく家

住 長苗代上磯田29-8 ☎ 0178-79-3685 休 水曜日

営 10時～15時 / 17時～22時 (L.O.30分前)



八戸駅から徒歩約5分のとんかつ屋さんで夜は居酒屋になります。さくさくの衣に包まれたお肉は柔らかく、さっぱりと食べられます。いっぷくらーメンもお試しあれ。

E ゆーとリー
ユートリー

住 一番町一丁目9-22 ☎ 0178-27-2227 休 12/31

HP <http://www.youtree.com/>



1階には青森県内の特産品を販売する即売場、2階には八戸プラザホテル直営レストランや地域企業紹介コーナーがあります。宿泊もできます。

F まつぜん
松膳

住 一番町一丁目1-19 ☎ 0178-51-8067

営 12時～14時 / 18時～22時 休 日曜日



たっぷり時間をかけた特製出汁が美味しいせんべい汁が付いた寿司ランチがオススメのお店。夜は居酒屋タイムでほろ酔いもOKです。

4 是川縄文館

住 是川字横山1 ☎ 0178-38-9511

営 9時～17時(入館は16時30分まで)

休 月曜日(第一月曜日・祝日は除く)
祝日の翌日(土・日にあたる場合は開館)
年末年始(12/27～1/4)

HP <http://www.korekawa-jomon.jp/>



① 外観 ② この国金だ!!

縄文館に隣接する是川遺跡と風張遺跡の出土品を中心に展示し、東北地方の縄文文化の発信・調査研究を行う施設です。館内には展示室の他、体験交流室や図書閲覧室、ミュージアムショップ、カフェも設置されており、静かな時間を過ごせます。

アクセス(八戸駅前④のりから)【土日祝日のみ直行便が運行】
南部/45 是川縄文館行乗車
→是川縄文館下車(乗車時間約35分)
★お得なバスパック発売中★

3 しんぱちおんせん 新八温泉

住 長苗代字下鼻子谷地 18-1 ☎ 0178-29-4126

営 24時間営業 休 年中無休

HP <http://www.shinpachi.co.jp/index.html>



① 外観 ② 神経痛や関節痛に効果あり

八戸駅からバスで約5分のところにある宿泊を備えた健康ランドです。露天風呂・古代のき風呂・大浴槽などの温泉は源泉100パーセント。日帰り入浴も可能です。お食事は地元八戸の食材を使った郷土料理をはじめ、豊富なメニューが揃っています。のんびり、ゆったりと旅の疲れを癒してください。

アクセス(八戸駅前④のりから)
南部/八食センター行(八食100円バス)乗車
→卸センター入口下車(乗車時間約5分)

～見て調べてバスで旅する～ バスで出かけよう!!

バスさんぽ° 08



旧駅舎

八戸駅

モビセンお気に入りの11ヶ所をご紹介します!!

1 はっしょくせんたー 八食センター

住 河原木字神才 22-2 ☎ 0178-28-9311

営 【市場棟】9時～18時
【味横丁】9時～18時30分(L.O 18時)
【厨スタジオA】9時～21時

休 市場棟、味横丁は水曜日(祝日、繁忙期除く)
厨スタジオAは年中無休

HP <http://www.849net.com/>



① 外観 ② 七厘村

八戸港で水揚げされた新鮮な魚介類・乾物・お惣菜・お菓子・お土産・おもちゃまで、約60店舗が軒を連ねる郊外型食品市場。飲食店も充実しており『厨スタジオA』『味横丁』の二つの飲食街と、店内で購入した魚介類を炭火で焼いて食べられる『七厘村』があります。イベントも多数開催。ここに来れば何でも揃う、八戸市民の台所です。

アクセス(八戸駅前④のりから)
南部/八食センター行(八食100円バス)乗車
→八食センター下車(乗車時間約10分)

5 くしひきはちまんぐう 櫛引八幡宮

住 八幡字八幡丁3 ☎ 0178-27-3053

休 一 営 国宝館開館時間 9時～17時

HP <http://www.kushihikihachimangu.com>



① 立派な鳥居 ② 馬かんの衣装もあり

杉林の中の参道を抜けると見える大きな鳥居。正門の先には拝殿がせりしりと構えています。境内にある国宝館には、国宝『赤系威鎧(あかひとおとしよろい)』『白系威鎧取鎧(しろひとおとしつませりよろい)』の他、計25点の文化財が展示され、一見の価値があります。鎧着付け体験コーナーでは、武将気分を味わえます。

アクセス(八戸駅前④のりから)
市営・南部/田面木経由中心街方面行乗車
→田面木下車
【乗換】向かい側の田面木バス停から、
南部/八幡方面行乗車
→櫛引八幡宮前下車 徒歩4分

八戸駅から行ける! 「わくわくよバスパック」



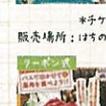
是川縄文館バスパック
(八戸駅発は土日祝日のみ)
内容: 南部バス往復乗車券
是川縄文館観覧料が半額になる割引券
料金: バスパック販売額 400円
*観覧料は現地でのお支払いください。



博物館・史跡根城の広場バスパック
内容: 市営バス・南部バスが利用できる往復乗車券
博物館・史跡根城の広場が半額になる割引券
料金: バスパック販売額 400円(八戸駅発パック)
*観覧料は現地でのお支払いください。



十和田市現代美術館バスパック
内容: 十和田観光乗換バス往復割引乗車券
十和田市現代美術館観覧券(常設展)
料金: 2,650円(通常料金より360円お値)



このへ★馬肉料理★バスパック
内容: バス利用で馬肉料理が割引セット料金に!
1,800円～2,300円程度のお料理が1,500円!!
降りたバスで使える回数券(大人100円)がもらえます。
八戸駅～五戸間バス運賃 片道大人500円
提携店舗: 及形五戸店、レストランさくら、桜なべたかし

*利用方法: 南部バス「G140 八戸～五戸線(南田経由)」に乗車。
五戸での降車時に運転手よりクーポンを受け取る。
詳細は八戸公共交通ポータルサイトをご覧ください。
http://www.city.hachinohe.aomori.jp/public_transport/index.html
問い合わせ先: 八戸市都市整備部都市政策課 電話 0178-43-9124

～ほかにも見逃せない所がたくさん～ 八戸の魅力はまだまだあるよ!!



河川敷の公園はお散歩に最適。 七つの玉を集めなくては会えません。 長い長い歩道橋からは電車が見えます。
今更とりに行ってます。 八戸を訪れた石川啄木の記念碑。 飛行機なの? ロボットなの? ウサギなの?

気長にお待ちください。 八戸を訪れた石川啄木の記念碑。 飛行機なの? ロボットなの? ウサギなの?

バスさんぽ°に関するお問い合わせ

八戸中心街ターミナルモビリティセンター(モビセン)
運営主体: (一社)北海道開発技術センター東北事務所
電話番号: 0178-20-9150

この冊子は平成27年9月の情報更新にて作成しています。
営業時間など変更されている場合がありますので、ご利用の際は事前にご確認ください。

八戸市都市整備部都市政策課 電話 0178-43-9124

2 はちのへしはくぶつかん 八戸市博物館

住 根城字東構 35-1 ☎ 0178-44-8111

営 9時～17時(入館は16時30分まで)

休 月曜日(第一月曜日・祝日は除く)
祝日の翌日(土・日にあたる場合は開館)
年末年始(12/27～1/4)

HP <http://www.hachinohe.ed.jp/haku/>



① 博物館外観 ② 史跡根城の広場

史跡根城の一角に建ち、まず出迎えてくれるのは勇壮な立ちの騎馬像。南北朝時代に根城を築城した南部師行(なんぶしろうゆき)像です。館内は「考古」「歴史」「民俗」「無形資料」の4つの展示で構成されており、縄文から中世の八戸・江戸時代の八戸藩の様子・先人たちの生活の様子を学ぶことができます。

アクセス(八戸駅前④のりから)
市営・南部/田面木経由中心街方面行乗車
→根城(博物館前)下車徒歩4分(乗車時間約15分)
★お得なバスパック発売中★

平成28年度 バスのお仕事周知促進事業

背景

バス運転士の不足は全国的に問題となっており、国土交通省においても、「バス事業においては、厳しい経営状況、労働時間の長時間化、大型二種免許取得者の減少、高齢化等を背景として、運転者の要員不足が深刻な問題となり、運転者不足を原因とした運行回数の削減といった事例も散見される現状にある。こうした中、地域の生活交通の維持や輸送の安全の確保の観点から、バスの運転者の確保及び育成は喫緊の課題となっている。」とし、バスの運転者の確保及び育成に向けた検討会（以下、検討会）を設置し、バス運転者の確保及び育成に向けた検討を実施している。

当市においても、バス事業者へのヒアリングの結果、バス運転士の不足は大きな問題となっており、特に南部バスにおいては、八戸営業所の乗務員105名に対して、1日平均8.6人が休日出勤しており、運行部門から具体的な路線名をあげて廃止の提案がなされているという状況であり、市交通部においても、ここ2～3年の退職者増加に伴いその補充については相当厳しくなるとの認識である。

目的・概要

検討会の資料の中に、公益社団法人日本バス協会労務委員会労働問題研究会の運転者不足問題に対する今後の対応方策についての報告書があるが、この中で、効果的と考えられる対策の一つとして、女性運転者の活用やバス運転者という職業の重要性、魅力についての広報などが上げられている。

そこで、女性や若年層などこれまでバス運転士を職業として視野に入れていない層を取り込むため、バス運転士不足の現状やバス運転士という職業の重要性、魅力、実際のバス運転士の業務内容などを広報するとともに、求職者に実際にバスを運転する機会を提供するなど、バス事業者のバス運転士確保を支援し、バス路線及びバス運行回数の維持・確保を図る。

平成28年度事業内容

バス運転体験・相談会の実施

- ・大型教習車両を借上げ、バス運転体験を実施
- ・バス運転士の業務内容等の説明、就職相談を実施
- ・3回程度開催



バス運転士確保に向けたPR活動の実施

- ・バス運転士不足の現状、バス運転士という職業の重要性、魅力、実際の業務内容、女性の活躍の状況などを広報。
- ・あわせて、バス運転体験・相談会の周知も行う。
- ・新聞のほか、フリーペーパーや求人チラシなども活用。

現在のお仕事の内容は？

路線バスの本コースを担当しています。入社当初は、契約コースという本コースに近い内容の業務をしていました。本コース…所属が担当する路線全てを走るコース。日によって拘束時間も変わります。契約コース…一部の決められた路線のみを走るコース。拘束時間が比較的短いです。



平成28年度 対象者を絞った各種MM事業の実施

H22～H27

H28

公共交通案内機能	モビセン（緊急雇用創出事業）	→	はっちインフォメーションに集約
案内ツールの作成	中心街ターミナルバス時刻表 路線別時刻表	→	地域協働MM等で一部継続
バスさんぽ	10種類予定	→	印刷・配布は継続
プラットフォーム	みんなでかいぜん会議	→	市が事務局で継続

学校MM	バスの乗り方教室／年5校程度 H24は全中学校の3学年対象
中心街企業MM	県下一斉ノーマイカーデー呼びかけ ほろよい&スッキリ回数券販売
地域協働MM	地域と連携したバスさんぽ作成 バスさんぽを活用した体験会（鮫）
特定路線MM	河原木団地線、是川団地線 国庫補助転落路線
特定エリアMM	バスの便数が多いエリア対象 岬台地区、鮫地区
転入者MM	バスマップはちのへ配布 H24は動機付け冊子も配布
バス停有効活用	交差点の同名複数バス停への行先 案内板の更新／バス停清掃等
バスパック	チケット等作成、販売、精算、販売 促進活動／6種類予定

- 1 将来の利用者獲得のための取組み
- 2 利用者を減らさないための取組み
- 3 利用者を増やすための取組み

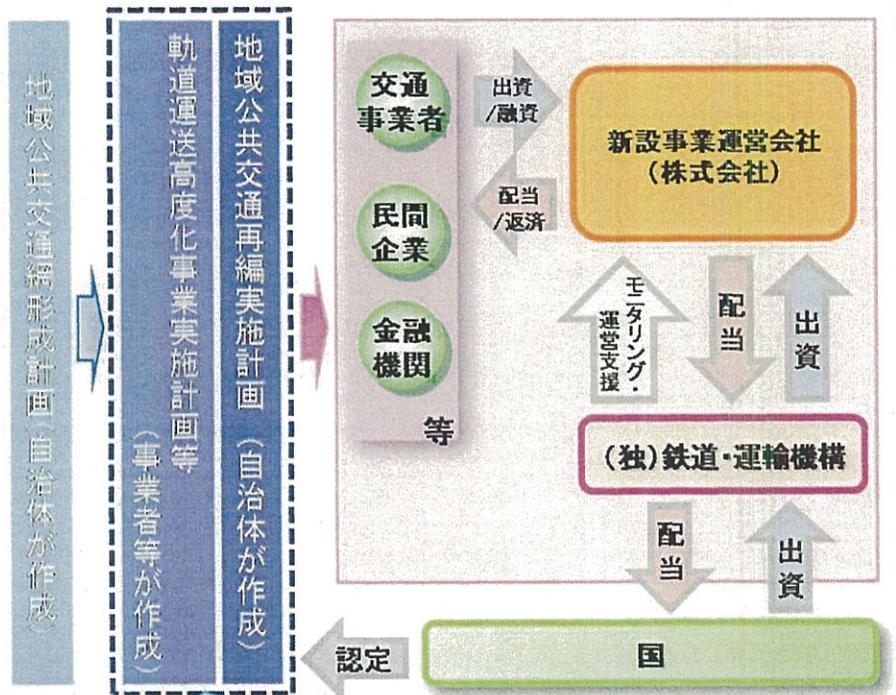
学校MM	<p>事業概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小中学校でのバスの乗り方・マナー教室（5校程度） ○中学3年生に対し、高校進学時にバス通学を選択する動機付けとなるツールを配布する。 <p>対象：全中学校26校／2,500名</p>
別事業で実施	← 八戸公共交通アテンダント事業の路線バス接客サービス向上業務で実施
通勤MM	<p>事業概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○酔っ払いに愛を～はちのへ横丁月間や県下一斉ノーマイカーデーにあわせた通勤時のバス利用を促す企画乗車券の販売 ○主に中心街など通勤時のバス利用が可能な立地の企業に対し、通勤定期券、通勤回数券の利用促進策検討のため、通勤や外勤時のバス利用状況等についてアンケート調査を実施（300社程度）
地域協働MM	<p>事業概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域にとって便利な情報を掲載したバス沿線マップ等のツールを町内会等の地域と連携し、作成・配布するなどの利用促進策の展開
バスパック	<p>事業概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○チケット等の作成、精算、体験会開催等の販売促進活動

産投出資を原資とした新たな支援

○ 地域公共交通ネットワークの再構築を担う新設事業運営会社に対する出資制度を創設

平成27年度財政投融资計画
産業投資 10億円

基本スキーム



- ① LRT・BRTの整備・運行
- ② 上下分離による地方鉄道の再生
- ③ バス路線網の再編
- ④ これらと一体となったICカードや情報案内システムの導入等



(LRT)



(BRT)

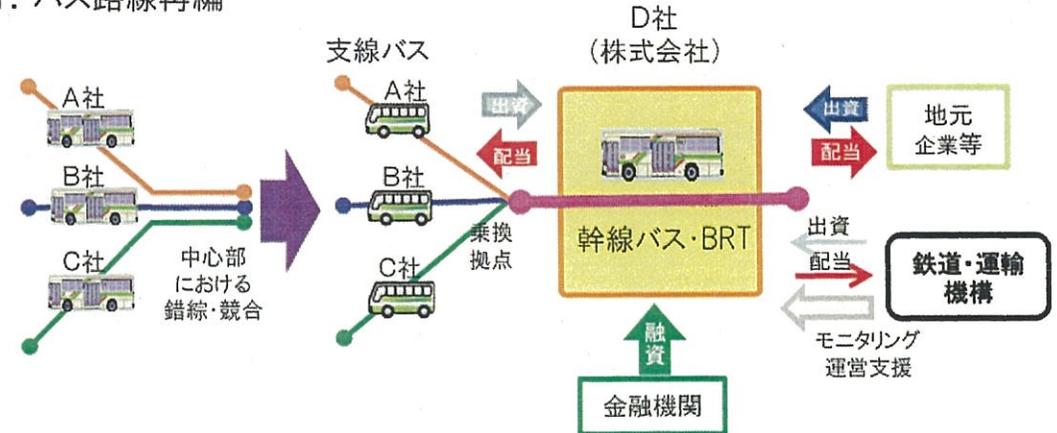


(ICカード)

産業投資による支援対象となる新設事業運営会社のイメージ

鉄道・運輸機構による出資が、地元企業等・金融機関の出融資の呼び水としての効果を発揮

1. バス路線再編



2. 地方鉄道・軌道の上下分離

